

生徒会目標決定

き
輝 跡

新生徒会執行部が考えた、生徒会目標です。毎年、生徒会三役を中心に決定しています。今年は、自分たちの思いをどう言葉に表すか、どんな言葉が伝わりやすいか等、時間をかけてじっくり検討してくれました。

一昨日、職員会議の席で全職員を前に、執行部5人で説明。昨日、テレビ放送で全校生徒に説明して、正式にお披露目をしました。職員会議での全職員を前にした説明では、相当緊張したと思いますが、自分たちの思いをしっかりと伝えてくれて、立派でした。

執行部諸君の**思いが伝わる、素晴らしい生徒会目標**が決定しました！
執行部諸君が作成した説明用原稿メモ（一部略）を紹介します。

附属中学校は今、探究発表会が始まり、国際コースができたりと、大きく変化しています。そんな変化の中にいる今、私たちは「この学校に何を残せるだろう？」と考えてきました。

今の附属中学校には、行事だけでなく、毎日の学校生活の中にも、一人ひとりが一生懸命に挑戦し、努力している「輝き」がたくさんあります。でも、その輝きに、私たちはどれくらい気付けているでしょうか。

行事では日々の練習や本番の姿など、他の人の輝きに気づきやすい一方で、日々の小さな努力や挑戦は、意外と知られていないことが多いのではないかでしょうか。私たちは、「一人ひとりが輝ける学校」にしたいと考え、話し合ってきました。その中で見えてきたのは、「**自分が輝くこと**」そして、「**周りの輝きに気づき、照らし合うこと**」、つまり、互いに響き合うことでした。

このようにして、私たちは、一つの言葉にたどり着きました。
今年度の**生徒会目標「輝跡」**です。「輝跡」という言葉は、私たちが作った言葉です。



緊張した表情で職員向け説明



にこやかに全校生徒向け説明

私たちは「得意だから輝く」「苦手だから輝かない」とは考えていません。結果や目立つかどうかではなく、**全力で努力する姿が輝き**です。

「跡」には、この変化の中で、私たちが**確かにここにいたと胸を張って言える一年**にしたい、という思いを込めました。

そのために、生徒会活動や行事の中で、お互いの輝きにもっと目を向けられる機会をつくっていきます。小さな挑戦を振り返り、次につなげ、また挑戦する。そのサイクルを、これからみんなで回していきましょう。

自分とは**違う輝き**に関心を持ち、良さを見つけることができたのなら、その輝きは**次の行動へのきっかけ**になります。

一年後、私たちの歩んできた道を振り返ったとき、「自分、ちょっと変われたな」と思えたり、「この学校、前より挑戦しやすくなったな」と感じられたなら、そこに光り輝く「跡」が残っているはずです。

そんな一年を、みんなで一緒につくっていきましょう。

生徒会目標発表だけではありません。もう、来年度の体育大会に向けても動き出しています。昨日、実行委員長の横手くんから、実行委員会の動きについての説明がありました。新体制での生徒会活動が着々と進んでいます。これからが楽しみです！